

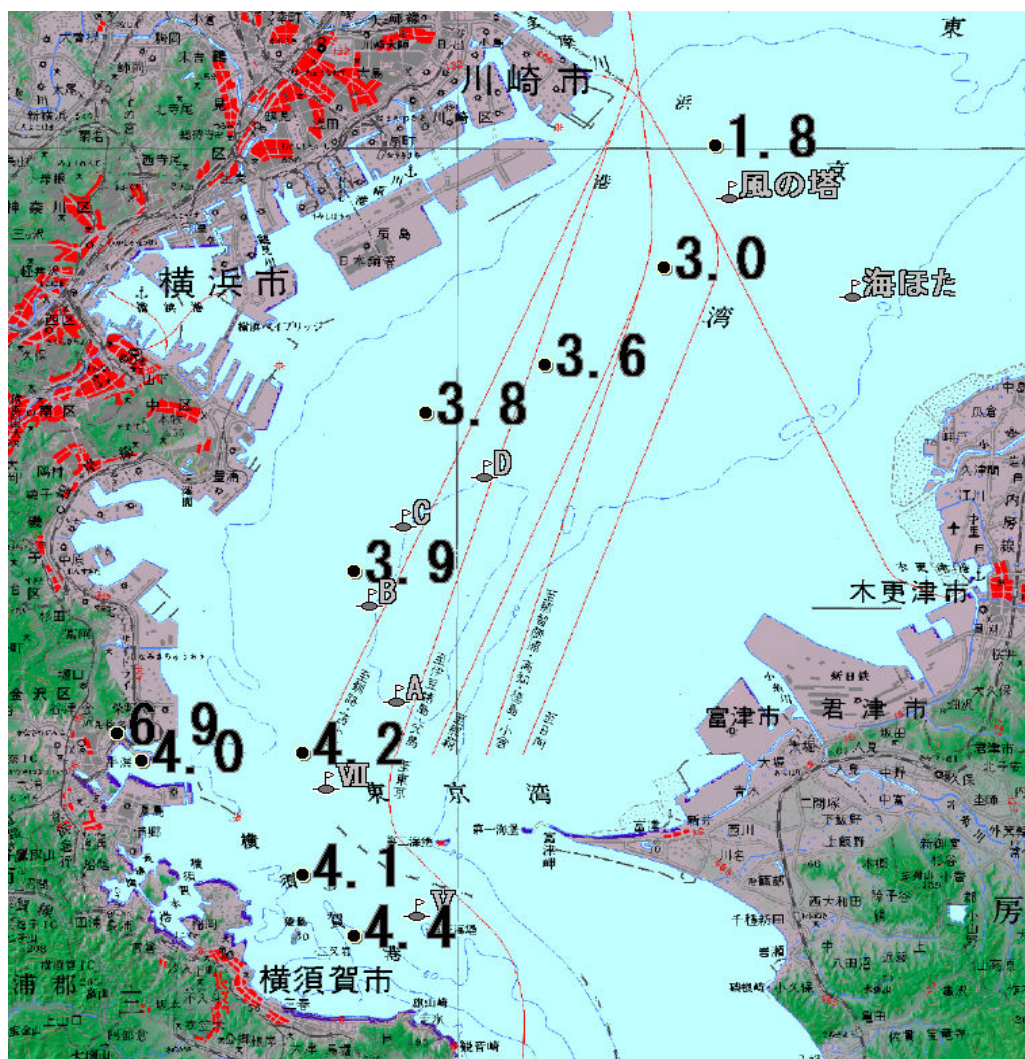
貧酸素水塊が見られます。

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2011/06/15

神奈川県あなご漁業者協議会が横浜市漁協柴支所の
窪三丸により東京湾調査を実施しました。

- 水温は、表層で20~21℃台、底層では14~17℃台です。
- 塩分は、表層では27~29台、底層では33~34台です。風の塔の北を除いて、外洋からの高塩分水の波及が見られます。
- 風の塔の北に**貧酸素水塊 ($\leq 2.5\text{ml/l}$)**が見られます。
- 八景島脇のあなご活け場や柴漁港内では酸素量が高めです。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

上下の塩分差があります。
漁獲物の取り扱いにご注意ください。